

	て一旦降りることなく、専用駐車場からアクセスできる「ハイウェイ・オアシス」とする想定です。さらに、魅力ある施設とするために、民間事業者の工夫やノウハウを最大限に取り入れることができる「官民連携手法」を導入する予定です。	
③現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> ○公園の集客力を高める魅力向上策（デザイン等を含む。） ○オペレーターのリスク軽減策 ○事業者同士のマッチング支援方法 ○良好な競争環境の創出 ○対象地の市場性を高める措置 	
④前提条件	都市公園と高速道路が連結したハイウェイ・オアシス	
⑤事業スケジュール(予定)	グランドデザイン策定後、4年～5年後に開業予定	
(2)対象地		
①所在地(交通情報含む)	福岡県行橋市大字宝山、流末（東九州道今川PA周辺）	
②敷地面積	約 40,000 m ²	
③土地利用上の制約	都市計画区域内、非線引区域（市街化区域等の区分なし）	
④所有者	民有地（一部市有地）	
⑤周辺施設等	今川PA及び今川SIC	
⑥対象地周辺の一般的なイメージ	田園地区	
⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	9月10日に国交省が公表した「高速道路における安全・安心基本計画」によって、今川PAを含む区間が4車線化優先整備区間に選定され、概ね10年～15年での4車線化を目指すと言われています。	
(3)対象施設		
4-1. 建物(公園施設)	既存	整備後(予定)
①施設名称	—	—
②施設の延床面積	—	—
③建物の構成(構造、階数)	—	—
④主な施設の内容、導入機能	—	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的機能（駐車場、情報発信機能、トイレ等） ○公園機能（芝生広場、イベント広場、ドッグラン、防災倉庫、避難所・物資集積場所等） ○物販機能（他機能と相乗効果が期待できる店舗(テナント)等） ○飲食機能（レストラン、カフェ等） ○多目的スペース（各種屋内イベント、市民利用等を想定）

⑤運営状況 (運営主体、事業手法等)	—	PFI (BTO 方式等)
⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	—	—
4-2. インフラ系 (都市公園、連結路等)	既存	整備後(予定)
①施設名称	—	—
②規模、能力 等	—	約 40,000 m ²
③運営状況 (運営主体、事業手法等)	—	PFI (BTO 方式) 等
④その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	—	—

■ 添付資料

- 基本構想(概要版) <http://www.city.yukuhashi.fukuoka.jp/doc/2018040400023/>
※公式ホームページにおいて本編を公開しております。
- その他資料 <http://www.city.yukuhashi.fukuoka.jp/doc/2017090700039/files/100801hp.pdf>